R4.2.18 資料3-1-1

# 第3回 一宮川流域治水協議会 茂原市における流域対策の実施状況 (茂原市)

- 1. 農業分科会、自治分科会
- 2. 茂原市部会
- 3. 流域治水に対する取組み方針

## 1. 農業分科会、自治分科会について

- 第1回農業分科会
  - (1) 開催日時

令和3年12月15日(水)10時~11時30分

- (2)会議内容
  - ・流域治水に対する取り組みについて
  - ・田んぼダムの考え方について
  - ・田んぼダム試験施工について

上記について説明を行い、田んぼダムについて、推進すべきとの意見を委員の 皆様よりいただいた。

また、田んぼダムの推進についてアンケートを実施し、概ね賛同をいただいた。

- 第1回自治分科会
  - (1) 開催日時

令和3年12月15日(水)14時~15時35分

- (2)会議内容
  - ・河川整備等の進捗状況について
  - ・流域治水に対する取り組みについて

上記について説明を行い、河川整備や排水施設設置等の内水対策、貯留対策、 田んぼダムについて、推進すべきとの意見を委員の皆様よりいただいた。

また、建築制限や開発規制の強化等についてアンケートを実施し、概ね賛同を いただいた。

※両分科会のアンケート結果は資料3-1-2を参照

## 2. 茂原市部会について

### 第2回茂原市部会

#### (1) 開催日時

令和4年1月26日(水) ※書面開催

#### (2)会議内容

- ・農業分科会について(報告)
- ・自治分科会について(報告)
- ・茂原市における流域治水に対する取組み方針について(協議)

#### (3) 承認内容

- ・河川整備の促進
- ・ハード整備の推進
- ・貯留対策の推進
- ・田んぼダムの推進
- ・土地利用政策及び防災・減災対策の推進

#### ※取組み方針に対する委員の意見等(抜粋)

- ・これまで、大きな支障もなく工事が進んでいると認識している。今後も周辺住民 へ細心の注意を払い工事を進めていただきたい。
- ・田んぼダムは、営農と洪水対策の共存等の問題点もあるが、地域の方や耕作者の協力のもと、積極的に推進できれば有効な洪水対策になる。
- ・各種の施策が網羅されているが、厳しい財政状況下において、中流域の状況・ 整備優先順位を見極め、早急に整備促進を図られたい。
- ・田んぼは農家の財産であり営農の場でもあることから、「田んぼダム」を実施するためには「ルール」や「制度」をしっかり作り、協力を得る必要がある。

## 3. 茂原市における流域治水に対する取組み方針

#### ○河川整備の促進

・一宮川本川及び支川の整備促進(加速化)

#### ○ハード整備の推進

- ・内水排除ポンプの整備・改修
- ・排水路の整備・改修
- ・貯留施設の整備
- ・下水道区域における雨水管理総合計画の事業化 等

#### ○貯留対策の推進

- ・各戸における雨水貯留施設(雨水貯留タンク、浸透桝)設置の促進
- ・農業用ため池の活用
- ・既存開発調整池による貯留機能の確保等

#### ○田んぼダムの推進

・試験施工の結果を踏まえた実施範囲の拡大

#### ○土地利用政策及び防災・減災対策の推進

- ・建物の規制の検討(災害危険区域の建築規制)
- ・宅地開発基準の見直しの検討(排水施設設置基準の見直し)
- ・災害に関する意識啓発等